

試合番号 : 461		試合会場 : ブレックスアリーナ宇都宮				観客数 : 957	
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:44		試合時間 : 01:44		主審 : 明井 寿枝	
副審 : 津嶋 由香		東レアローズ		NECレッドロケッツ		通算 3勝 0敗	
通算 1勝 1敗		ポイント : 3		15 第1セット 25		通算 3勝 0敗	
<p><b>監督コメント</b></p> <p>Vcup初戦となる大事な試合でしたが相手サーブに崩される場面が多く出て、なかなかサイドアウトを取れず苦しい展開となりました。ホームゲームということでもたくさんの方々に協力いただき試合をする事ができ感謝しております。明日の試合では、結果を出せる様にチーム全員で戦います。本日はありがとうございました。</p>		<p><b>1</b></p>		17 第2セット 25		<p><b>3</b></p> <p><b>監督コメント</b></p> <p>まずは、有観客の中、試合ができたことに感謝いたします。会場運営の皆様、お越しいただいた皆様ありがとうございました。東レはVcup初戦と言うことで、対相手と言うよりも自チームのクオリティを上げることに力を注いできました。1、2セットは非常に良いラリーができましたが、3、4セットは相手の粘りと勢いに押され苦しい展開が続きました。このような、状況でも勝ち切れたのは成長を感じる部分でありました。反省点を修正して次の試合に向けてまた、準備していきたいと思っております。次戦も熱い応援をよろしくお願いいたします。</p>	
				25 第3セット 22			
				22 第4セット 25			
				第5セット			
				第5セット			
<p><b>要約レポート</b></p> <p>第1セット、序盤からNECは柳田、野島の攻撃でリードをする。東レは中盤のタイムを機に天崎のサーブを起点に1点差まで追いつくも、NECが上野の連続サーブサービス、山内の4連続サーブで7点差まで引離す。さらにNEC安田の終盤のサーブが決定打となり25-15でセットを先取した。第2セット、東レ小川のバックアタック、NECは柳田の攻撃で1点を争う攻防となった。中盤に安田がサーブで東レを崩し、NECが主導権を握ると勢いそのままにセットを連取する。第3セット、序盤から野島の攻撃にわたる活躍で東レがリードする展開。踏ん張るNECは野島のブロックで同点に追いつくと、柳田にボールを集め逆転する。一進一退の攻防の中、東レが小川と野島の活躍により少しづつ点差を広げると、最後は井上の攻撃でこのセットを取り返した。第4セット、NECは序盤から上野のブロード攻撃などで大きくリード、東レは徐々に点差を縮めていくが大切な場面でのサーブミスが響き続き追いつくことができない。終盤、東レが野島の3連続得点し2点差まで詰め寄るも前半のリードを守ったNECが試合を制した。</p>							
試合番号 : 462		試合会場 : 富山県西部体育センター				観客数 : 620	
開始時間 : 12:00		終了時間 : 14:00		試合時間 : 02:00		主審 : 江下 毅	
副審 : 内藤 聡美		KUROBEアクアフェアリーズ		埼玉上尾メディックス		通算 3勝 0敗	
通算 0勝 2敗		ポイント : 0		16 第1セット 25		通算 3勝 0敗	
<p><b>監督コメント</b></p> <p>ホームに連勝中の埼玉上尾メディックスを迎えるゲームでした。1、2セット目は、埼玉上尾の高さとパワーある攻撃に苦められ、自分達のリズムを作れず一方的な展開となってしまいました。3セット目はサーブとブロックでプレイクシ、最後は2枚替えが機能しこのセットを取ったものの、4セット目はスパイクミス、サーブレシーブミスがでて、セットカウント1-3の敗戦となりました。本日の反省点を修正し、明日ホーム最終戦の準備をしたいと思っております。今後共、ご声援をよろしくお願いいたします。</p>		<p><b>1</b></p>		18 第2セット 25		<p><b>3</b></p> <p><b>監督コメント</b></p> <p>本日は、試合の入り方が悪く、相手の失点に助けられて1、2セット目を先取しましたが、3セット目以降は、相手の失点が減り、1、2セット目と同様に自分達から得点をする事ができず拮抗した試合展開を自分達で作りに出していました。ここから1週空いてVcup最終週を迎えます。この修正期間で課題克服と、個でずば抜けた選手がいるチームではないので、集団としてより強いチームになっていけるように練習します。引き続き応援よろしくお願いいたします。</p>	
				25 第3セット 20			
				23 第4セット 25			
				第5セット			
				第5セット			
<p><b>要約レポート</b></p> <p>第1セット、中盤まで一進一退の展開となるも、埼玉上尾が16-15からサンティアゴのスパイク、ブロックで3連続得点し抜け出すと、最後はサンティアゴ、内瀬戸のスパイクなどで6連続得点しセットを先取した。このセット、KUROBEは3点以上の連続失点が多くあり精彩を欠いた。第2セット、序盤から埼玉上尾がサンティアゴ、ジョセフのスパイクで得点を重ねリードを広げる。KUROBEは途中交代でコートに入った舩田がスパイクを決め反撃するも、チームとしてこのセットだけでミスによる7失点を極めない。最後は、埼玉上尾の黒目がスパイクを取り返した。第3セット、KUROBEが序盤から梅津、リーのスライクで得点を重ねリードし、埼玉上尾が2、3点差で追いつける展開が終盤まで続く。KUROBEが20-17で途中交代で入った浮島がスパイク、ブロックで4得点し、このセットを取り返した。第4セット、KUROBEが中盤までに5本のミスなどで9-14とされ、このセットも一方的な展開になると見えた。そこから、KUROBEが梅津のスパイクなどで5連続得点で追いつくと、16-16から舩田の3連続得点で埼玉上尾を逆転する。しかし、埼玉上尾も佐藤、サンティアゴのスパイクなどで連続得点を重ね追いつき、逆転する。最後はキャプテン内瀬戸がスパイクでブロックをはじき飛ばし決着を付けた。埼玉上尾は、予選グループ戦3連勝とした。</p>							
試合番号 : 463		試合会場 : 富山県西部体育センター				観客数 : 610	
開始時間 : 14:45		終了時間 : 16:03		試合時間 : 01:18		主審 : 高橋 宏明	
副審 : 北村 友香		デンソーエアリービーズ		ヴィクトリーナ姫路		通算 0勝 3敗	
通算 2勝 1敗		ポイント : 6		25 第1セット 20		通算 0勝 3敗	
<p><b>監督コメント</b></p> <p>今日の試合は特に試合の入りを意識しました。相手のメンバーも大きく変わっていたことに対して、ディフェンスで対応することが出来ました。しかし、サーブからの展開で、ラリーの中で点数を取られていました。試合の中でブロックに当たったボールの処理の精度が良くなると点数を取れるようになります。今日のテーマは、「どんな点数であっても確認を続ける」でしたが、選手たちは徹底して出来たと思います。コロナ禍の厳しい状況の中ですが、安心して試合をする事が出来ました。ありがとうございました。応援して頂いた方々もありがとうございました。</p>		<p><b>3</b></p>		25 第2セット 16		<p><b>0</b></p> <p><b>監督コメント</b></p> <p>久しぶりに観客の中で試合が出来たことを嬉しく思います。ただ不甲斐ない試合をしてしまい残念です。まず個人個人がコート場で何をしなければならぬか、もう一度見つめ直す必要があると思います。1週空いて最後の2連戦になりますが、チームとしてその試合に臨む意識をきちんと考えてみたいと思います。</p>	
				25 第3セット 11			
				第4セット			
				第5セット			
				第5セット			
<p><b>要約レポート</b></p> <p>予選リーグAグループ、現在1勝1敗で4位のデンソーエアリービーズと、0勝2敗で6位のヴィクトリーナ姫路との対戦。第1セット、中盤まで1点差の接戦となる。デンソーが12-11から横田のスパイクなどで3連続得点しリードを広げるも、すぐに姫路がアリオナのバックアタックや、渡邊のサーブサービスなどで3連続得点し追いつく。しかし、デンソーが後半に横田、中元のスパイクで3連続得点で突き放し、このセットを先取した。第2セット、デンソーが6-6から兵頭、中元のスパイクによる得点と、姫路のミスも重なり、7連続得点で流れを掴む。姫路も宮地、金杉のスパイクで応戦するが、なかなか連続得点をする事はできず、デンソーが中元や大竹で着実に連続得点を重ねリードを広げると、このセットを一方的な展開で連取した。第3セット、デンソーが4-4から兵頭のスライクなどで4連続得点し流れを掴むと、8-5からセッター松井のツアーアタックやサーブサービスなどで8連続得点し16-5と、このセットも一方的な展開となる。その後も中元が6得点するなど着実にリードを広げデンソーが25-11でセットを取り、この試合をストレートで勝利した。</p>							
試合番号 : 464		試合会場 : 山陽ふれあい公園総合体育館				観客数 : 600	
開始時間 : 13:30		終了時間 : 15:22		試合時間 : 01:52		主審 : グレググ ルーオー	
副審 : 小野 将人		岡山シーガルズ		JTマーヴェラス		通算 2勝 0敗	
通算 2勝 1敗		ポイント : 5		14 第1セット 25		通算 2勝 0敗	
<p><b>監督コメント</b></p> <p>ホームゲームということもあり、全員バレーで今までチャンスの少なかった選手達を起用することを意図したが、核になる選手達が、着実なプレーで若手選手を引っ張る時間がもう少し欲しかった。明日に気持ちを切り替え、更に中盤、若手選手達は特にディフェンスを意識し、頑張っていました。本日は大変中、多くの方にご声援頂き、ありがとうございました。明日もよろしくお祈りいたします。</p>		<p><b>1</b></p>		25 第2セット 20		<p><b>3</b></p> <p><b>監督コメント</b></p> <p>相手のホームゲーム、多くの岡山サポーターが会場を埋め尽くし、自分達のリズムで試合を作るのが難しい状況だった。前半は自分達のディフェンスが機能し、リードする展開となった。後半、岡山にサイドアウトされる本数が多くなり苦しいセットもあったが、効果的なサーブで相手の攻撃を単調にし、粘り強いディフェンスで反撃し、勝利することができた。まだまだ成長できるチームなので、一人一人の役割を果たし、明日の試合でもハードワークに戦っていきます。本日は応援ありがとうございました。</p>	
				20 第3セット 25			
				19 第4セット 25			
				第5セット			
				第5セット			
<p><b>要約レポート</b></p> <p>ホームゲームで勝利し、Aグループ首位を守りたい岡山シーガルズとJTマーヴェラスの一戦。第1セット、立ち上がりからJTは西川の活躍でリードを奪う。中盤、岡山も及川の連続ブロックなどで追いつけるが、JTは堅いディフェンスからの多彩な攻撃で得点を重ね、25-14でセットを先取した。第2セット、序盤は岡山が及川や金田の活躍でリードを奪うが、対するJTも西川や田中の得点などで重ね、一進一退の展開となった。終盤、岡山は古川が連続得点し、このセットを奪い返した。第3セット、序盤から岡山が付や、古川の得点でリードを奪う。中盤にJTも田中やタツダオらが反撃し一気に逆転する。岡山も金田を中心に得点などで追いつけるが、JTは終盤以降も橋井の活躍などで得点し、セットを取り返した。第4セット、JTは序盤から多彩な攻撃でリードを奪うと、岡山も古川や高柳(有)の得点などで反撃をみせる。中盤以降もJTは田中、タツダオ、ヒックマンを中心に得点を重ね、25-19でこのセットも奪い、ホームの岡山を相手に勝利を飾った。</p>							

試合番号 : 465		試合会場 : 山陽ふれあい公園総合体育館				観客数 : 350					
開始時間 : 16:15		終了時間 : 18:08		試合時間 : 01:53		主審 : 吉岡 奈々		副審 : 本間 明			
トヨタ車体クインシーズ			通算 0勝 3敗 ポイント : 1		26 第1セット 24		久光スプリングス			通算 2勝 0敗 ポイント : 6	
監督コメント	<p>1</p> <p>どんなに困難な状況でも毎試合気持ちを合わせて、お互い意思を確かめ合って挑む姿勢を持っていることは素晴らしい、チームの良さでもあります。</p> <p>しかし、このレベルではチームワークだけでなく、一人一人のスキルの高さが合わさって高いレベルのプレーになっていくので、パスの不安定さやハイセットの処理などをもっと磨いていくことが大事。</p> <p>1セット目はサーブ、ブロック&amp;ディフェンスが機能したが、相手のメンバーチェンジ後、ゲーム後半に向けて、相手をよく見て戦える様にしていきたい。</p> <p>反省が多くなりがちですが、リーグでの出場が少なかった杉、山形、村永、大川、周田なども良い部分を出してくれています。プラスの面に目を向けて、明日も戦います。</p>				20 第2セット 25		3	<p>3</p> <p>V Cup 2週目、予選ラウンドも折り返しとなり、ファイナル進出に向けて連勝し、勢いをつけたい。</p> <p>その為の準備を準備として、1本目の精度にこだわりを持って取り組んできた。試合の序盤は相手の外国人選手に多く決定打を出され、1本目の精度に甘さが出て苦しい展開となったが、セットを重ねることに修正し対応できたことが、大きな勝因となった。</p> <p>また、途中でコートに入った選手達も勢いを取り戻してくれ、流れを引き寄せてくれた。</p> <p>明日は岡山との一戦。タフな試合が予想されるが、チーム一丸となってやるべきことを集中して戦いたい。</p> <p>熱いご声援ありがとうございます。</p>			
					17 第3セット 25						
					17 第4セット 25						
					第5セット						
					監督コメント						
<p>要約レポート</p> <p>勝って2連勝としたい久光スプリングスと、連敗を止めたトヨタ車体クインシーズの一戦。</p> <p>第1セット、久光は野本・アキンラデウォ・今村、トヨタ車体はソロカイト・嶋原を中心に点を奪い合う展開となった。中盤、トヨタ車体がソロカイトの連続得点でリードすると、嶋原や杉らが更に得点を重ねリードを広げる。久光も今村や中川の攻撃で、終盤に久光が追いつくが、最後はソロカイトのブロックが決まり、トヨタ車体がデュースでセットを先取した。</p> <p>第2セット、序盤は久光は中川やアキンラデウォのブロック、トヨタ車体はソロカイトや山形の攻撃などで得点を重ね互角の展開となった。中盤、久光はアキンラデウォのブロックや今村の攻撃などで抜け出す。トヨタ車体も藪田や中原の得点などで反撃しこのセットも接戦となるが、終盤にもアキンラデウォや今村などの活躍で一気にリードを広げ、セットを奪い返した。</p> <p>第3セット、このセットも序盤から一進一退の展開が続く。中盤に井上(愛)やアキンラデウォの攻撃などで抜け出すと、勢いに乗った久光は終盤以降も今村や荒木のブロックなどで得点を重ね、25-17でセットを連取した。</p> <p>第4セット、このセットも序盤から互角の展開となるが、久光はアキンラデウォのサービスエースから抜け出しリードを奪う。その後も久光は井上(美)や今村の得点でリードを広げる。トヨタ車体もソロカイトや藪田を中心に攻撃に転じるが、久光は高さのある攻撃から得点を重ね、このセットも奪い、逆転勝利を収めた。</p>											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
通算 -勝 -敗 ポイント : -			第1セット		通算 -勝 -敗 ポイント : -				
監督コメント					第2セット		監督コメント		
					第3セット				
					第4セット				
					第5セット				
					監督コメント				
要約レポート									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
通算 -勝 -敗 ポイント : -			第1セット		通算 -勝 -敗 ポイント : -				
監督コメント					第2セット		監督コメント		
					第3セット				
					第4セット				
					第5セット				
					監督コメント				
要約レポート									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
通算 -勝 -敗 ポイント : -			第1セット		通算 -勝 -敗 ポイント : -				
監督コメント					第2セット		監督コメント		
					第3セット				
					第4セット				
					第5セット				
					監督コメント				
要約レポート									